

沖縄市立高原小学校

Tel 937-3618

FAX 938-8806

学校だより 学舎高原

—まじゆ・たかはら—

2011年12月5日
第8号

たっぷり与えよう 心のエネルギー

校長 長田千代子

10月～11月は学習強化期間でした。保護者・地域の学習支援ボランティアのお力添えを受けながら、当該学年までの学習内容をふり返り学び直して、より確実な定着へと努力しました。何かができるようになるには、本人の努力しかありませんが、保護者や教師の助言、周りの友人のよい刺激がなければ困難な壁は乗り越えられません。子どもはよい環境の中でよりよく学び成長します。教師や友人が、そして家庭や地域でみんなが励ましてくれるから、子ども達はあきらめずに努力し成長を実感できます。子ども個々の成長は、それぞれですが、収穫の多い学習強化期間となりました。保護者・地域の学習支援ボランティアのお力添えに感謝致します。有り難うございました。

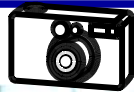
さて、月日の経つのは速いもので12月です。二学期前半まとめの月となりました。「目標としてきた力がついたか」「思いやりの心が育っているか」など、子どもの姿をよく見つめ、成長したところは誉め、もう少しのところは励まし、さらに確かな力と心を育ててやりたいものです。

子ども達の限りない可能性を預かっている私達教師は、子どもが人生の中で一人の人間として輝いて欲しいと願っています。誰もが一流になることは難しいですが、子どもが輝こうとする意欲を持たせるのは、大人の責務です。学校では、学習活動の中で友達と関わり合い、助け合い、相手のよさに気づかせる体験をたくさん作るよう心がけています。学習を充実させ確実に身に付けるには、子どもの心の健康が不可欠です。家庭のあるべき姿が重要となります。子どもにとって一番安心感がある場所は家庭だからです。家庭で保護者の温かい愛情を受け、子どもは心のエネルギーを満たします。エネルギーが満たされた子は、学校でもすべての活動において意欲的です。勉強や友達との関わりも前向きで積極的に頑張ります。自分を大切にするとともに、友達も大切にしようとしします。何よりも自信のある行動ができます。

さあ、もうすぐ冬休みがやってきます。これから子ども達は、年末年始の楽しい生活に入ります。クリスマス、お正月とゆったりした気持ちで子どもと関われるチャンスの時です。我が子の健全な成長に見通しを持ち、保護者として毎日の子どもとの関わりを大切にしようをお願い致します。

校内研究 2学年検証授業

研究テーマ「思考力を高めるための授業の創造～自らの考えを表現できる子の育成を通して～」に添った見事な育ちを2学年が見せてくれました。めざす子ども像を掲げて段階を踏まえポイントを押さえた丁寧な指導実践は「話す・聞く・読む・書く」すべての活動で豊かな学びとなり、自信に満ちたすばらしい成長につながっています。



12月行事

12月

- 1 (木) 生活朝会 安全点検
6 学年修学旅行説明会
エイズ理解学習
- 2 (金) 社会見学
- 6 (火) 学校公開日 (2～4校時)
- 7 (水) 音楽鑑賞会
- 8 (木) 表彰朝会 避難訓練 (火災)
- 13 (火) PTA 運営委員会
- 14 (水) クラブ
- 15 (木) 薬物乱用防止教室予定
- 16 (金) 市指定研究実践報告会 (下校 13時30分頃)
街頭指導 5 学年 保護者の協力もお願いいたします (集合場所：比屋根小学校予定)
- 16 (金) ～ 17 (土) 6 学年修学旅行
- 20 (火) 1 学年ムービー作り
- 22 (水) 音楽朝会 2 学期前半終了
- 23 (金) 天皇誕生日 (公休日)

1月

- 1 (日) 元旦
- 5 (木) 2 学期後半開始 (給食あり)
安全点検

高めよう！食の安全への意識

「食中毒8歳男児死亡」(2日琉球新報)の記事に、誰もが驚いたことでしょうか。ご飯にかけた生卵が原因とみられ、調査が進められているようですが、日常的に食する卵で、なぜ死に至ったのでしょうか。尊い命が失われる事態を未然に防ぐことはできなかったのかと残念に思います。

8歳(3学年)の男児は、とても明るくて元気者だったようです。家族の気持ちを考えると涙がこぼれます。二度と同様な事例が起きないことを強く願いたいものです。新聞では、食中毒の20%は家庭内で発生しているとのことでした。お互いに食品購入から保存、調理に至るまで十分に注意したいものです。賞味期限内であっても、保存と調理には注意を払い、できるだけ加熱して食べるようにしましょう。「清潔」「低温」「加熱殺菌」をしっかり守って予防に努めましょう。併せて、家庭においても日常的に指導を重ね、子ども達の食の安全への意識を高めていきましょう。

<食中毒予防の3原則>

- ◇ 細菌をつけない
- ◇ 細菌を増やさない
- ◇ 細菌をやっつける